

2021年1月25日
シスメックス株式会社

ロシュとのグローバルアライアンス契約を更新 ～次世代のグローバルアライアンスの形へと変革～

シスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役会長兼社長 CEO：家次 恒 以下「シスメックス」）は、F. Hoffmann-La Roche, Ltd.（本社：スイス バーゼル）の診断薬事業部門である Roche Diagnostics International Ltd.（本社：スイス ロートクロイツ 以下「ロシュ」）と2020年12月14日に Global Business Partnership Agreement（以下「GBP 契約」）を締結したことをお知らせします。

シスメックスは、本アライアンスにおいて自社の強みを最大限発揮することにより、世界中のお客様の期待を超える価値の高いサービス提供を実現します。

シスメックスとロシュは、海外市場においてロシュによるシスメックスヘマトロジー製品の販売・サービスに関する契約（Distributorship Sales and Service Agreement、以下「DSS 契約」）を1999年に締結し、市場の変化に応じて関係を進化させてきました。さらに、生化学検査・免疫検査製品とヘマトロジー製品を1社から同時に求められる案件に関する非独占協業契約（Total Laboratory Solution Collaboration Agreement、以下「TLS 契約」）を2018年に締結し、お互いの強みを活かした市場シェアの拡大を図るとともに良好な関係を築いています。

このたび、シスメックスとロシュは協業フレームワークとして、2020年12月14日に GBP 契約を締結し、2021年1月1日より本契約に基づく活動を開始しました。GBP には、DSS 契約、TLS 契約とともに IT ソリューション契約を含み、次世代のグローバルアライアンスへと発展させることに合意しました。

ロシュが中南米、ヨーロッパ、アフリカ南部、およびオセアニアの各地域の一部におけるシスメックスヘマトロジー製品の販売・サポートを継続する一方、シスメックスが直接販売・サポート体制を強化するスペイン、インドを TLS 契約に基づくテリトリーへ追加するなど、両社によるグローバル販売・サービスネットワークを、より強固なものへと更新しました。

また、両社の IT プラットフォームを活用し、短中期的には顧客サービスの向上を、長期的にはクリニカルバリューの向上を狙いとした協業を検討していきます。

シスメックスは、本アライアンスにおいて、製品・サービス、販売・サービスネットワークなどの自社の強みを最大限発揮することにより、世界中のお客様の期待を超える価値の高いサービス提供を実現することで、人々の健やかな暮らしの実現に貢献します。

【Global Business Partnership Agreement（GBP 契約）の概要】

契約締結日： 2020年12月14日

契約内容： シスメックスとロシュとのグローバルパートナーシップを定め、3つの個別契約（DSS 契約、TLS 契約、IT ソリューション契約）を含む

対象期間： 2021年1月1日～2030年12月31日（DSS 契約は2026年8月31日まで）

以上

プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。